



平成 29 年 9 月 26 日

各 位

会 社 名 太平洋セメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 福田 修二
(コード：5233、東証一部、福証)
問合せ先 総務部長 井町 孝彦
(TEL 03-5531-7334)

日立セメント株式会社とのセメント・クリンカ生産受委託等の業務提携のお知らせ

太平洋セメント株式会社（以下「太平洋セメント」という。）は、平成 29 年 9 月 26 日開催の取締役会において、日立セメント株式会社（以下「日立セメント」という。）とセメント・クリンカ生産受委託等の業務提携を行うことを決議し、同日付けで業務提携に関する基本協定書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

(注)クリンカは、セメントの半製品です。

1. 業務提携の理由

太平洋セメントは、「グループの総合力を発揮し、環太平洋において社会に安全・安心を提供する企業集団を目指す」ことを、2020 年代半ばをイメージした「ありたい姿・目指す方向性」と位置づけ、これを達成する第一ステップとして、2015 年度から 2017 年度の 3 年間を実行期間とする「17 中期経営計画」を策定しております。その中では、基本方針の一つとして、「永続的発展を見据え、徹底的なコスト削減による事業の強靱化を行い、収益基盤の強化と財務体質の更なる改善を強力に推進する。」ことを掲げております。

両社は、予てより生コンクリート会社、タンカル製造販売会社への共同出資やセメント交換出荷など、長期にわたり事業協力関係を構築してきましたが、今後の国内セメント需要の見通しを踏まえ、事業の効率化、コスト競争力の強化などによるセメント事業の発展を図るため、セメント・クリンカの生産受委託や更なる物流の効率化のための業務提携を実施することで合意いたしました。

2. 業務提携の内容

- (1) 日立セメントは、平成 31 年 3 月末を目途に日立工場でのクリンカ生産を停止し、太平洋セメントに、クリンカ及びセメントの生産を委託します。
- (2) 日立セメントは、太平洋セメントに生産を委託したクリンカ又はセメントを用い、日立工場で混合セメント及び固化材を生産します。また、太平洋セメントから一部混合セメントの生産を受託します。
- (3) 太平洋セメントは、生産受託したセメントを、各工場から日立セメントの出荷基地に、並びに太平洋セメントの出荷基地から供給します。

- (4) 太平洋セメント並びに日立セメントの出荷基地から出荷するセメント、及び日立セメント日立工場で生産するセメント等は、両社がそれぞれのブランドで取引先に販売します。
- (5) その他、コスト競争力の強化を図るため業務提携計画を協議し、適宜推進します。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	日立セメント株式会社		
(2) 所在地	茨城県日立市平和町2丁目1番1号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 尾崎 主税		
(4) 事業内容	セメント事業、環境事業、エンジニアリング事業 他		
(5) 資本金	537百万円		
(6) 設立年月	昭和22年11月		
(7) 大株主及び持株比率	業務提携先が非上場企業であるため非開示としております。		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	日立セメントは、早強セメント・中庸熱セメントを太平洋セメントから購入しています。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 最近3年間の連結経営成績及び連結財務状態	業務提携先が非上場企業であるため非開示としております。		

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成29年9月26日
(2) 契約締結日	平成29年9月26日
(3) 事業開始日	平成31年4月

なお、本業務提携は、関係官庁への相談を行い、関係法令の許容する範囲内で実施する予定です。

5. 今後の見通し

本提携が太平洋セメントの連結業績に与える影響等につきましては、現時点では軽微であると考えております。

以上

(参考) 当期連結業績予想(平成29年5月11日公表分)及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成30年3月期)	百万円 853,000	百万円 65,000	百万円 61,000	百万円 35,000
前期連結実績 (平成29年3月期)	百万円 798,588	百万円 63,235	百万円 59,802	百万円 47,597